

令和2年6月5日

保護者の皆様

大阪市立市岡小学校
校長 中谷 和博

新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する学校の取組み

学校再開になり、保護者の皆様方におかれましては、感染症予防のために多大なご協力をいただいており、心よりお礼申しあげます。さて、感染の可能性は、大人にも子どもにもあります。保護者の方へのお知らせ、お願ひだけでなく、本校で現在行っている取組をお知らせします。

1. 教職員一人一人の取組

- 出勤前に毎朝検温し、発熱等かぜ症状があるときには校長に連絡し、出勤を見合わせます。
- 教職員のうち、公共交通機関を利用している者は、通勤時の感染リスクが高いため、咳エチケットを徹底し、マスクを着用しています。
- 疲労の蓄積につながらないよう、長時間の時間外勤務を行わないようにしています。
- 出勤・帰宅時、飲食前の石けんによる手洗いを徹底しています。給食時には重ねてアルコールによる消毒も行っています。
- 市教委の指示「教職員の公務目的外の行動の自粛要請」は原則解除となりました。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大を予防する「新しい生活様式」の実践の継続が求められているところであり、再度の感染拡大を抑えるため、拡大防止の取組を社会全体に定着させる必要があることから、公務員たる本市職員としての自覚のもと、自身の行動に留意するようにします。

2. 学校内での感染防止行動（① 教職員間）

- 教室だけでなく、職員室や校長室などもこまめに換気を行っています。
- 職員室内では、密集を避けるようにしています。そのため、会議は、可能な限り大阪市の「校務支援システム」を活用し、多くの教職員が集まらないようにしています。



3. 学校内での感染防止行動（② 児童の健康・安全）

- 階段の手すりやドアノブ、児童の机、スイッチなどは下校後に消毒しています。





- 学校のトイレは、毎日、除菌用洗剤を使って洗浄し、消毒しています。
- 授業中、教員は児童との距離を、2m以上取るようにしています。
- 個別指導などで児童に近寄る場合は、フェイスシールドを着用しています。



4. 給食時

- 給食着に着替える前にトイレを済ませ、着替えた後は他の物を触らないようにさせ、石けんを使って手指を洗います。
- 給食室に入る直前に、消毒をします。
- 食事中は、教室の前を向いて座り、喋らないようにしています。



5. 清掃

- 12日(金)までは、児童の下校後に担任教員が清掃をし、あわせて消毒もしています。
- 15日以降は、換気の良い状態で、児童がマスクを着用して清掃を行います。
- トイレの清掃は、引き続き教職員が行うようにします。

6. 休み時間

- ジャングルジム、雲梯、鉄棒などの固定遊具は、当面使わないようにします。
- ボールを使った遊びも、当面行わないようにします。
- 休み時間ごとに手洗いを行うようにしています。
- 蛇口から直接水を飲むことは、やめさせています。

【参考】

● クラスター(集団)の発生のリスクを下げるための3つの原則

- 1 挽気を励行する：窓のある環境では、可能であれば2方向の窓を同時に開け、換気を励行します。ただ、どの程度の換気が十分であるかの確立したエビデンスはありません
- 2 人の密度をさげる：人が多く集まる場合は、会場の広さを確保し、お互いの距離を1～2m程度あけるなどして、人の密度を減らす
- 3 近距離での会話や発声、高唱を避ける：周囲の人が近距離で発声するような場を避けてください。やむを得ず近距離で会話が必要な場合には、自分から飛沫を飛ばさないよう、咳エチケットの要領でマスク*を装着する

参考：
・新型コロナウイルス感染症市民向け感染予防ハンドブック [第2版] 2020年3月15日改訂
・2020年3月9日新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症のクラスター(集団)発生のリスクが高い日常生活における場面についての考え方」